

	2012年12月	2013年1月	2013年2月	最近の経済動向
世界	-ドバイ原油1日 108.4 <sup>ドル</sup> 17日 104.7 <sup>ドル</sup> -11月:世界半導体売上2%増 17ヶ月ぶり+	-ドバイ原油 31日 110.3 <sup>ドル</sup> -12月:世界半導体販売 +3.8% -12年: PC 世界出荷 3.2%減、世界半導体販売 2.7%減 -13年:GDP:世銀:世界 2.4、日 0.8、米 1.9、欧 0.1 減、中 8.4、ブラジル 3.4	-G20:リスク後退、成長依然弱い -ドバイ原油 13日/18日 113.6 <sup>ドル</sup> -13年:GDP:国連:世界 2.4、日 0.6、米 1.7、欧 0.3、中 7.9、IMF:世界 3.5%、米 2.0%、ユーロ 0.2%減、日 1.2%、中 8.2%	・欧州経済は信用不安の沈静化も低迷。米経済は消費堅調で回復傾向持続。中国経済は減速も成長維持。インドネシア、タイ、ベトナム、マレーシア、フィリピン、インドは5~6%成長も減速気味。日本経済は2四半期連続マイナス。
日本	-景気等:17日自民党大勝政権交代、10-12月:製造業景況感-12二期連続悪化、 -財政・金融:20日・日銀追加緩和国債等買入 10兆円増額、物価上昇率目標検討 -株価:1日 9,446、28日 10,393 -雇用:11月:失業率 4.1% 0.1ポイント低下 -所得:冬ボーナス 3.1%減 -消費:11月:小売業販売額 1.3%増、新車販売 0.4%減、新設住宅着工 10.3%増 -生産:11月:鉱工業 5.5%減、前月比 2.2%減、車生産 8.4%減 76.7万台、 -貿易:11月輸出 4.1%減、輸入 0.8%増、赤字 9,534億 <sup>ドル</sup> 、経常赤字 2,224億円 -受注:11月:機械受注前月比 3.9%増、工作機械 20.7%減 -収益:11月期:純益:不超越 54%減、 -投資:11月:機械受注民需 8.6%減、今後3年間:コマツ 300-500億円国内効率化投資	-GDP:10-12月:前期比年率 0.4%減、消費 0.4、投資 2.6%減、輸出 3.7%減 -財政・金融:11 緊急経済対策決定事業規模 20兆円、22日銀政府共同声明 物価目標 2%導入、14年毎月 13兆円国債購入、13年度一般会計 0.3%減 92.6兆円 -株価:8日 10,495、31日 11,138 -雇用:17日ルネサス4千人減 12月:失業率 4.2% 0.1ポイント悪化 -消費:12月:小売販売 0.4%増、新車販売 3.4%減、12年:新車販売 27.5%増、住宅着工 5.8%増 -生産:12月: 鉱工業 7.9%減、前月 2.7%減、車 18.%減 -貿易:17日:1 <sup>ドル</sup> 90円台、12月:輸出 5.8%減、輸入 1.9%増、貿易赤字 6,415億円、12年:貿易赤字 6.9兆円(過去最大)、経常赤字:4兆 7,036億円(過去最少) -受注:12月:機械 12.5%減、前月 1.6%減、工作機械 27.5%減、10-12月:機械受注前期比 2.0%増 -収益:4-12月期:純益:千代化 40%増、日揮 17%増、オムロン 78%増、三井物産 25%減、伊藤忠 8%減、川重 43%減、安川電 45%減、経常益:IHI 3%増、ダイキン 11%増、エニチエ 38%増、オリンパス 4%減、オクマ 4%増、最終益:NEC 114億円 -投資:三菱重 MRJ16 年稼働 600億円、10-12月:機械受注民需前期比 2%増、	-GDP:13年度政府見通し 2.5% -株価:6日 11,463、20日 11,457 -雇用:富士通 9,500、パナソニック 800人減 -所得:12年:給与 0.6%減 -消費:1月:新車販売 7.8%減、12年:小売業販売 2.2%増、新車販売 27.5%増 -貿易:1月:輸出 6.4%増、輸入 7.3%増 -受注:1月:工作機械 26.1%減、1-3月:機械前期比 10.5%増、民需 10.5%増 -収益:10-12月期:純益:丸紅 8%増、三菱商 25%減、キーエンス 15%増、経常益:上場企業 31.3%増、東芝 3.4倍、コマツ 33%減、ミネア 35%減、営業益:パナソニック 346億円、ソニー 464億円、シャープ 25億円、三菱電 51%減、日産 47%減、3月期:純益:住商 8%減、スズキ 9%増、デンソー 79%増、村田製 21%増、クボタ 10%増、ニコン 36%減、日電産 89%減、ファナック 19%減、営業益:日立 2%増 4,200億円、三菱電 5%減、経常益:上場企業 3%増、最終損:富士通 950億円、ルネサス 1760億円、	(前々月)・GDP7-9月は3.5%減とマイナス。失業率やや低下。消費底入れの兆し。車落ち幅縮小、住宅回復傾向。輸出は円高は正傾向も減少続く。受注・生産も減少。投資は低い伸び。経常益 7-9月はマイナスへ、自動車は回復傾向、民生電子、通信機器は不振、円高は正、金融緩和と政策、経済対策で株価は回復傾向。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP10-12月は0.4%減と二期連続マイナス。失業率やや悪化。車落ち幅やや拡大、住宅回復傾向で消費底入れの兆し。輸出は円高は正で底打ち傾向。生産減少、受注は底打ちの兆し。投資は低い伸び。経常益 10-12月は大幅増、自動車、機械は回復傾向、通信機器、半導体は不振。円高は正、金融緩和と政策、経済対策で株価は回復傾向。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-アジア GDP:12年:アジア 6、インド 5.4、 -株価:上海 4日 1951、28日 2213 -中国:11月:工業生産 10.1%増、小売売上高 14.9%増、新車販売 8.2%増 179万台、製造業景況感 50.6、0.4ポイント上昇、輸出 2.9%増 輸入横這、消費者物価指数前年同期 2.5%増 1-11月:固定資産 20.7%増 -韓国:11月:輸出 3.9%増、輸入 0.7%増 -台湾:TSMC 4,300億円投資スマホ等システム LSI、11月:鉱工業生産 5.9%増、輸出額 0.9%増スマホ半導体 海外受注高 11.1%増 -東南アジア:賃上げ:ジャカルタ 44%増、タイ 4~9割、ハワイ 1月 7,800→9,165円、11月:新車販売 98%増 -タイ:11月:自動車生産 11倍 25.6万台 前年洪水反動 -インド:19日・政策金利年 8%据置、11月:工業生産 0.1%減、新車販売 1%増 28.8万台、卸売物価 7.2%増	-株価:4日 2,264、31日 2,384 -中国:12月:工業生産 10.3%増、小売販売 15.2%増、輸出 14.1%増、輸入 6%増、新築価格 10~15%上昇、10-12月:GDP 7.9%増、レノボ純益 34%増、12年:輸出 7.9%増、入 4.3%増、車販売 4.3%増、12月期:純益:華為 33%増、 -韓国:12月期:営業益:サムスン 86%増 2.4兆円スマホ、半導体、パネル、12年:輸出 1.3%減 10-12月:GDP 前期比 0.4%増、営業利益:現代自動車 12%減 -台湾:12月:輸出 9%増、海外受注高 8.5%増、10-12月:純益:TSMC 32%増 1280億円、HTC 91%減、12年:GDP 1.3%増、輸出 2.3%減、12月期:営業益:TSMC 28%増 5,620億円、フォックスコン最終赤字 -タイ:12月:車生産 2.2倍、販売 4%減、12年:GDP:タイ 6.4%、投資、車生産 68%増 245万台、対内投資 63%増 -ベトナム:12年:GDP 5%、車販売 33%減 -インドネシア:12年:GDP 6.2%増 -インド:政策金利 0.25%引下げ 7.75%、12月:鉱工業生産 0.6%減、新車販売 4%減、卸売物価 6.6	-政治:13日北朝鮮核実験成功 -株価:4日 2,433、20日 2,381 -中国:1月:新車販売 46.4%増、輸出 25%増、輸入 28.8%増、対中投資 7.3%減、製造業景況感 50.4、0.2ポイント低下 -韓国:14日:政策金利 2.75%据置 18日ウォン対円 2008年10月以来高値、10-12月:営業益:サムスン 89%増 7,500億円、LGディスプレイ 490億円黒、有機EL投資 610億円、12年:GDP 2%増、投資 1.8%減、輸出 1.3%減 -台湾:1月:輸出 21.8%増、 -フィリピン:12年:GDP 6.6% -インドネシア:13日金利据え置き 5.75%、1月:消費者物 4.6%、 -ベトナム:1月:消費者物価 7.1% -シンガポール:GDP 1.2%減 -インド:1月:車販売 6%減、卸売物価 6.6%	(前々月)中国は10-12月 GDP 7.9%、投資・消費高水準維持、車販売、輸出回復傾向、株価底打ち傾向。韓国、輸出、投資底打ち傾向、消費で成長維持、企業好業績。台湾、輸出、生産底打ち傾向、企業業績暗黒。インドネシア、ベトナム、マレーシア、フィリピン 5~6%成長。タイ 3%台に減速。シンガポールは横這い。インド、5%台成長に鈍化、車販売、生産、輸出は低下傾向、物価再び上昇傾向 (前・今月)中国は10-12月 GDP 7.9%、投資・消費高水準維持、車販売、輸出回復傾向、株価底打ち傾向。韓国、輸出、投資底打ち傾向、消費で成長維持、企業好業績。台湾、輸出、生産回復傾向、企業業績暗黒。インドネシア、タイ、ベトナム、マレーシア、フィリピン 5~6%成長。シンガポールは横這い。インド、5%台成長に鈍化、車販売、生産、輸出は低下傾向、物価再び上昇傾向

北 米	<p>-個人消費支出:11月:前月比0.3%増 -景気:11月:製造業景況感49.5、2.2ポ低下 -財政・金融:13日FOMC失業率6.5%までゼロ金利、長期国債買入 -株価:NYダウ4日12,951ドル、19日13,350ドル、27日13,096ドル -雇用:11月:失業率7.7%、0.2ポ低下、14.6万人増 -所得:11月:個人所得0.6%増 -消費:年末商戦0.7%増低調、11月:個人消費前月比0.4%増、小売売上3.7%増、前月比0.3%増、新車販売15%増114.2万台、住宅着工前月比3%減、新築住宅販売14.9%増前月比4.4%増住宅価格指数+5.5% -生産:11月:鉱工業1.1%増 -貿易:11月:輸出2.3%増、輸入2.8%増 -収益:9-11月:純益:オラクル18%増</p>	<p>-GDP:10-12月:前期比年率0.1%減消費2.2%投資8.4、住宅15.3、輸出5.7%減、政府6.6%減、12年:2.2% -景気:連銀「債務上限で個人消費慎重」、10-12月:GDP:0.1%減製造業景況感指数50.7、1.2ポ上昇 -財政・金融:2日財政の崖回避高所得者増税、19日債務上限3か月分引上げ・2月危機回避 -株価:NYダウ2日13,369ドル、29日13,954ドル -雇用:12月:失業率7.8%0.1ポ上昇、15.5万人 -所得:12月:個人所得前月比2.6%増 -消費:12月:個人消費前月比0.2%増、小売売上高4.7%増前月比0.5%増、主要小売業4.5%増、住宅着工36.9%増前月比12.1%増、12年:新車販売13.4%増 -貿易:12月:輸出3.7%増、輸入2.3%減 -収益:10-12月:純益:主要500社5%増、GE8%増3,600億円、IBM6%増6,600億円、フォード72%減、アップル0.1%増1兆1,600億円、グアルコム36%増、インテル27%減2,220億円、グーグル7%増2,560億円、マイクロソフト4%減5,700億円、AMD1.7億ドル赤字、キャタピラ55%減 -投資:13年:インテル18%増1.2兆円</p>	<p>-財政・金融:31日FOMCゼロ金利、量的緩和維持、1日債務上限5月まで国債新発行可能 -景気:1月:製造業景況感53.1、2.9ポ -雇用:1月:失業率7.9%0.1ポ上昇、 -株価:NYダウ4日13,880ドル、12日14018ドル、15日13981ドル -雇用:1月:失業率7.9%0.1ポ上昇、15.7万人 -消費:1月:新車販売14.2%増、小売売上高4.4%増前月比0.1%増 -生産:1月:鉱工業前月比0.1%減、12月期:GM36%減4,500億円、フォード72%減5,000億円、キャタピラ20%増7,715億円 -収益:11-1月:シスコ44%増、2,900億円、デル31%減、500億円、12年:GM3.6%減</p>	<p>(前々月)・GDPは7-9月3.1%増で13期連続+。失業率高水準もやや低下。車・住宅販売好調、個人消費は堅調。投資は回復傾向もやや減速。輸出は低調。生産回復の兆し。企業収益7-9月1%減で13期ぶりにマイナス、企業により斑模様。財政の崖回避で株価は回復傾向。景気回復の持続、高水準の失業率、財政の崖の今後が懸念材料。雇用拡大が課題 (前・今月)・GDPは10-12月0.1%減で3年半ぶりマイナス。高水準な失業率やや上昇。車・住宅販売好調、個人消費は堅調。投資は回復傾向。輸出は回復傾向。生産横這い。企業収益10-12月5%増とプラスへ、企業により斑模様。堅調な経済で株価は回復傾向。 景気回復の持続、高水準の失業率、財政の崖の今後が懸念材料。雇用拡大が課題</p>
欧 州	<p>-株価:英FTSE4日5,869、19日5,961、27日5,954 -財政・金融:英:14年法人税引下げ21%へ、7日政策金利年0.5%据置 -雇用:11月:失業率:ユーロ11.7%横這い、独5.3%、仏10.5%、伊11.2%、蘭5.6%、スペイン26.2%、ポーランド10.5% -消費:11月:小売売上高:ユーロ2.6%減、独0.9%減、仏1.1%減、英2.5%増、スペイン9.6%減、ポーランド2.7%減、新車販売:欧州10%減、独4%減、仏19.2%減、英11.3%、伊20.1%減、蘭26.4%減、スペイン20.3%減、ポーランド6.7%減7-9月:ユーロ圏住宅価格指数98.8%(2.5%減) -生産:11月:鉱工業:ユーロ4.0%減、独3.3%減、仏3.7%減、英2.5%減、伊7.7%減、蘭0.7%増、スペイン7.0%減、ポーラ1.9%減 -貿易:11月:ユーロ輸出5%増、輸入0%増</p>	<p>-GDP:10-12月:前期比:ユーロ0.6%減、独0.6%減、仏0.3%減、英1.2%減、伊0.9%減、スペイン0.7%減 -株価:英FTSE4日6,089、19日6,339 -財政・金融:10日スペイン国際利回り5%割れ -雇用:16日ルノー7,500人削減12月:失業率:ユーロ:11.7%横這い、独5.3%、仏10.6%、伊11.2%、蘭5.8%、スペイン26.1%、ポーラ10.6% -消費:12月:小売売上高:ユーロ3.4%減、独4.7%減、仏+2.2%、英+1.9%、スペイン12.3%減、ポーラ0.7%減、新車登録:欧州16.2%減、独16.4%減、仏14.6%減、英+3.7%、伊22.5%減、蘭+6.2%、スペイン23%減、ポーラ22.6%減 -生産:12月:鉱工業:ユーロ2.4%減、独0.7%減、仏2.1%減、英2.2%減、伊6.6%減、蘭+2.0%、スペイン6.9%減、ポーラ5.4%減 -貿易:12月:ユーロ輸出3%減、輸入6%減 -収益:10-12月:フリップス3億5,500万ユーロ赤字</p>	<p>-景気:1月:製造業景況感ユーロ圏47.9、1.8ポ上昇 -財政・金融:5日スペイン首相不正資金疑惑で株価急落 -株価:英FTSE1日6,347、14日6,359、18日6,318 -雇用:15日リッセン2,000人削減 -消費:1月:新車販売:EU9.1%減、独8.6%減、仏15.1%減、英11.5%増、伊17.6%減、蘭31.2%減、スペイン9.6%減、ポーラ8.8%増 -貿易:12年:ユーロ輸出3.7%増、輸入5.7%減、貿易収支1.4兆円赤字 -収益:12月期:純益:タイムラ8%増8,300億円、PSA6,300億円赤字</p>	<p>(前々月)・GDP7-9月は二期連続でマイナス。過去最悪の失業率で消費はマイナス幅拡大、自動車販売大幅減少続く。輸出は底打ち傾向。投資は停滞。生産はマイナス幅拡大。企業業績は自動車、医療機器関係が総じて好調も斑模様、株価は回復の兆し。信用回復、景気回復、雇用確保が課題 (前・今月)・GDP10-12月0.6%減と3期連続でマイナス。過去最悪の失業率で消費はマイナス幅拡大、自動車販売大幅減少続く。輸出再びマイナス。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績は自動車総じて好調、株価は回復の兆し。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中 東 ア フ	<p>-トルコ:政策金利0.25%引下げ年5.5%へ -ケニヤ:7-9月:GDP4.7% -ナイジェリヤ:7-9月:GDP6.5% -南ア:7-9月:GDP1.2%</p>	<p>-エジプト:8日通貨急落29日暴動・デモ、深まる混沌</p>	<p>-UAE:12年:消費者物価0.7% -トルコ:12年:消費者物価6.2%</p>	<p>・中東経済は政変沈静化で回復の兆し。ブラジル、リビアは混沌。太陽光、電力、水、石化プロジェクトに復興需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中 南 米	<p>-ブラジル:7日、港湾設備に2兆円(14年から4年間)11月:消費者物価上昇率5.5%</p>	<p>-ブラジル:18日政策金利据置7.25%、12年:消費者物価5.8%増</p>	<p>-メキシコ:12年:車生産13%増、288万台 -ブラジル:12年:車生産2%減、334万台 -チリ:12年:新車販売1.4%増、33.9万台で過去最高</p>	<p>・ブラジル経済は金融引締緩和で自動車等消費を中心に回復の兆し。メキシコ経済は自動車生産が回復傾向。3%台成長。持続的成長が課題。</p>
露 東 欧	<p>-ロシア:11月:新車販売+0.4%24.3万台</p>	<p>-ロシア:10-12月:GDP2.2%増、輸出・原油1%減、ガス8%減、固定資産投資減少、12年:GDP3.4%増、新車販売:11%増293万台で過去最高</p>	<p>-ロシア:1月:新車販売5%増16.2万台</p>	<p>・ロシアは石油価格の高止まりも輸出やや減速、投資、消費に陰り、車販売やや回復、低成長へ。持続的回復が課題。</p>